

反核平和運動の原点

ビキニデーにはじめて参加!



平野 正一さん

(日本自治体労働組合総連合中央執行委員)

原水爆など核兵器の脅威はなくなったでしょうか? 地球上に核兵器がある限り、核兵器をいつでも使おうという国がある限り、私たちは声をあげていかなければならないと思います。

なかなか参加できる機会がありませんでしたが、2016年3・1ビキニデーにようやく?初めて!参加します。

「3・1ビキニデーはちょっと、忙しくて」と考える人もいるかもしれません。労働組合活動における反核・平和運動の原点の一つでもあるこの集会。3・1ビキニデーの歴史や水爆被害の実相を学び、ともに考え「核兵器を無くそう」という声を広げていきたいと思ひます。

被爆者とともに戦争も

核もない世界実現へ!



油原 通江さん

(新日本婦人の会中央本部平和部長)

第五福竜丸資料館を初めて訪れたとき、展示された写真を見て涙があふれ、第五福竜丸の保存運動に東京の新婦人も大きくかかわったことを知り誇りに思いました。

新婦人は班から「戦争法は今すぐ廃止、2000万(新婦人100万)統一署名の成功を!核兵器は廃絶を!」とレッドアクションにとりこんでいます。

全国の運動を持ちより、2016年3・1ビキニデーを必ず成功させたいと思ひます。

海外代表



ジョゼフ・ガーソンさん

アメリカフレンズ奉仕委員会
ニューイングランド事務所責任者



ジェニー・クレググさん

イギリス・核軍縮キャンペーン(CND)
国際顧問グループ

* マーシャル諸島共和国からの代表が参加予定

2016年3・1ビキニデーパンフレットのご活用を!

頒価210円、B5版、16ページ

ビキニ事件とはなにか、核兵器をめぐる内外の情勢などがコンパクトに学べる学習パンフレットです。

特に、被爆70年を経て、「核兵器のない世界」の実現にむけた新たな行動のために何がもめられているのか、核兵器の非人道性の流れや、「戦争法」反対や「オール沖縄」に見られる共同の力、被爆者がいまねがっていることなどをつかむことができます。3・1ビキニデーに向けた学習資料として、ぜひご活用ください。

- ①ビキニ事件とは
- ②核兵器禁止が世界の流れ
- ③「核の傘」ノー!戦争しない日本を
- ④核兵器のない世界へ—被爆者とともに
- ⑤放射線被害の根絶へ 原発ゼロの日本を
- ⑥あなたも3・1ビキニデーに参加しよう



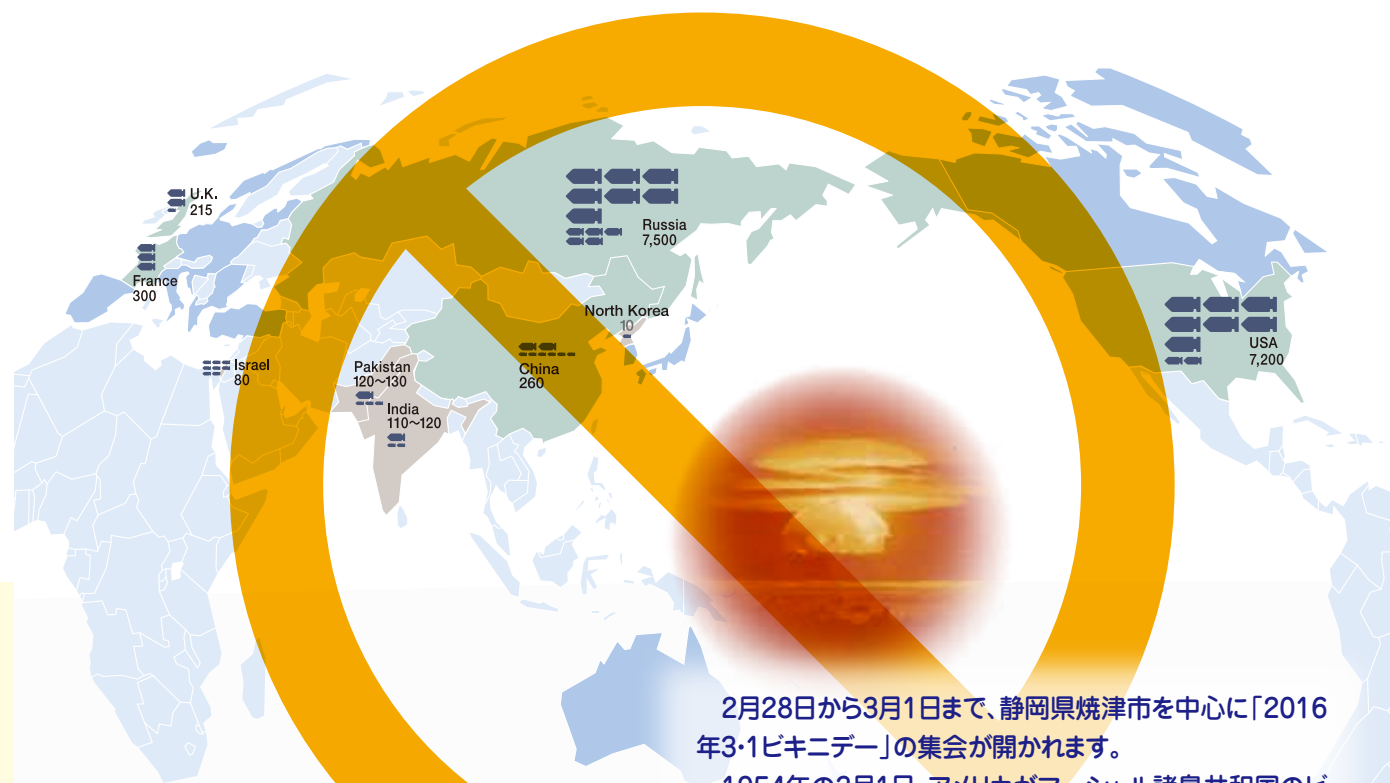
原水爆禁止日本協議会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階
TEL 03-5842-6031 FAX 03-5842-6033
http://www.antiatom.org/ e-mail antiatom55@hotmail.com

2016年
3・1

ビキニデー

Toward a Nuclear Weapon-free, Peaceful and Just World.

核兵器のない世界へ



核の傘NO! 戦争しない日本を

Photo: 沖縄県名護市・辺野古の海

2月28日から3月1日まで、静岡県焼津市を中心に「2016年3・1ビキニデー」の集会が開かれます。

1954年の3月1日、アメリカがマーシャル諸島共和国のビキニ環礁でおこなった水爆実験で、マーシャル島民や「第五福竜丸」など日本の多数の漁船が深刻な被害を受けました。広島、長崎に続く3度目の核による被害に、原水爆禁止を求める世論と行動が大きく広がりました。

いま、広島と長崎の原爆投下に見られるような、核兵器の非人道性から、その禁止と廃絶をもとめる流れが強まり、世界の8割を超える国々が賛成しています。今年のビキニデーは、こうした流れを市民社会の立場から後押しするために、国内外から核兵器禁止・廃絶をめざす人びとが集まり、新たな行動に向けて議論し、交流する場です。

「核兵器と人類は共存できない」との被爆者のねがいを受けつぎ、「戦争法」廃止など非核平和の日本の実現にとりくむ若者たちも集まります。2016年国民平和進行、「被爆者とともに」のとりくみなど、核兵器のない世界をめざすすべての運動のスタートです。あなたもぜひ参加してください。

原水爆禁止日本協議会

核兵器のない世界へ、新たな行動を「核の傘」NO! 戦争しない日本を

2月28日(日) 14:30~17:30

日本原水協・国際交流会議

いま、核兵器の非人道性からその禁止を呼びかける流れが強まっています。世界の8割を超える国々がこの流れに加わる中、核兵器廃絶の最大の障害が、核保有国とその「核の傘」の下にある国々です。アメリカのたび重なる核実験の被害を受けてきたマーシャル、核保有国であるアメリカとイギリス、アメリカの「核の傘」の下にある日本の代表が、被爆70年を経て、今後の新たな行動について討論します。これら反核平和運動の代表が、核抑止力を克服するため、いかにして核兵器の非人道性を広め、核兵器禁止の声と行動を起こしていくのかを討論します。



海外代表●アメリカ、イギリス、マーシャル

会場●静岡グランシップ・会議ホール

(静岡市駿河区池田79-4 電話054-203-5710)

※全体参加費の他に同時通訳機材使用料が必要です。

2月29日(月) 8:15~12:15

日本原水協 オプション企画 東富士基地ウォッチング

時間●8:15JR静岡駅南口集合・出発~12:15静岡グランシップ前解散

内容●陸上自衛隊東富士基地ウォッチング

2月29日(月) 13:00~15:00

日本原水協全国集会・全体集会

全国からの参加者と海外代表が一堂に会する全体集会。「核兵器のない世界へ、新たな行動を『核の傘』ノー、戦争しない日本を」がテーマです。2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議へ630万人分余が提出された「核兵器全面禁止のアピール」署名にかかわる新たな運動をどうつくるか、それに向けた国内外の運動の交流がおこなわれます。

会場●静岡グランシップ・中ホール

(静岡市駿河区池田79-4 電話054-203-5710)

主な内容●基調報告、海外からの報告、草の根の行動の報告など

2月29日(月) 15:30~18:30

日本原水協全国集会・分科会 会場:静岡グランシップ内

第1 「被爆70年」から次のステップへ——核兵器全面禁止をめざして

核兵器廃絶は世界の大勢であり、もはや押しとどめることのできない流れとなっています。被爆70年の到達点に立って、「核兵器のない世界」の実現へ、被爆国の運動の役割と新たな行動について討論し交流します。

第2 被爆者とともに被爆体験と被爆の実相、核兵器廃絶を

被爆70年を経て、ますます大切になっている被爆者援護・連帯の活動。被爆体験をひろげ、核兵器の非人道性をより多くの市民に伝えるために、問われる私たちのとりくみ。被爆者とともにすすめる2016年の援護・連帯の諸行動について参加者とともに交流します。

第3 戦争しない国のために——憲法守り、非核三原則の厳守・実行を

「積極的平和主義」の名の下、憲法9条を変えて「戦争できる国づくり」へとひた走る日本の政治を、非核平和の方向へと転換させるためにどうすべきかを交流・議論します。また県民の総意を無視して辺野古への普天間基地移設が強行されようとしている沖縄と熱く連帯します。

第4 原発ゼロ、被災地支援、自然エネルギーへの転換めざして

東京電力福島第一原発事故の発生から5年。収束とは程遠い現状のなか、電力会社や政府は再稼働や輸出をしようとしています。原発事故被災地のたたかいや支援の運動の交流とともに、自治体とも共同し、自然エネルギーへの転換をどう強めるのかを話し合います。

第5 草の根の運動を強めよう——平和行進、地域原水協

国民的な共同行動としてとりくむ2016年国民平和行進。より創意的で多彩な行動に参加者のみなさんと考えます。こうしたとりくみを発展させるベースは、地域原水協づくりです。2016年の草の根からの反核平和のとりくみを交流する場として開催します。

第6 ビキニ事件と原水爆禁止運動を学ぼう〈入門編〉

世界の人びとが核兵器禁止・廃絶へ立ちあがるきっかけとなったビキニ事件について学び、原水爆禁止運動が果たしてきた役割や今日的課題について深めます。各地で掘り起こしが進むビキニ被災の実態についても学びます。

第7 若い力で核兵器のない世界と「戦争法」廃止を

〈Ring! Link! Zero 特別企画〉15:30~18:00

核兵器のない世界と非核平和の日本の実現のため、未来を担う若者による運動をどう盛りあげていくか。「核の傘」と「戦争法」の関係などについて学びながら、「戦争法」廃止のデモなど、平和をめざす若者のエネルギーをどう発展させるのか、交流し議論します。

関連行事

青年企画Ring! Link! Zero 2016 in SHIZUOKA (仮称)

「核兵器廃絶の声を積み上げろ! 署名1000本ノック」

日時●2月29日(月) 19:00-20:30※第7分科会(15:30-18:00)後の時間帯

会場●静岡駅北口 地下道と地下道入口周辺

内容●署名を使つての青年学生の行動

主催●Ring! Link! Zero 実行委員会

墓参行進・墓前祭 3月1日(火)

日時●3月1日(火) 9:15JR焼津駅南口集合

→9:30行進出発→10:30~11:30久

保山愛吉氏墓前祭

主催●墓参行進(被災62年2016年

3・1ビキニデー静岡県実行委員会、

日本宗教者平和協議会) ●墓前祭

(日本宗教者平和協議会)



被災62年2016年3・1ビキニデー集会

日時●3月1日(火) 13:00(12:00開場)~15:30

会場●焼津市文化センター・大ホール

主な内容●主催者報告、ビキニ水爆実験被害者の証言

海外代表の発言、全国の運動交流

文化企画(朗読劇「ここが家だ」(右写

真)アーサービナード作「ここが家だ

ベン・シャーン「第五福竜丸」より)

集会アピールの採択

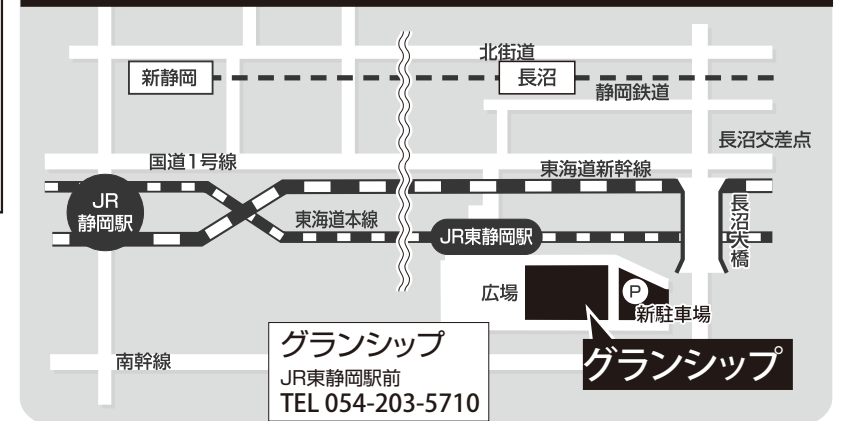
主催●原水爆禁止世界大会実行委員会

被災62年2016年3・1ビキニデー静岡県実行委員会



写真・あがたせいじ

日本原水協全国集会・分科会会場案内



日本原水協全国集会、国際交流会議(同時通訳機材使用料)、3・1ビキニデー集会是各々参加費が必要です。詳しくは日本原水協か都道府県原水協までお問い合わせください。